

平成20年度

決算報告書

国立大学法人山口大学

平成20年度 決算報告書

国立大学法人山口大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	13,286	13,196	90	(注1)
施設整備費補助金	1,349	1,354	5	(注2)
補助金等収入	121	227	106	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	62	62	-	
自己収入	21,329	23,186	1,857	
授業料，入学料及び検定料収入	6,446	6,522	76	(注4)
附属病院収入	14,588	16,058	1,470	(注5)
雑収入	295	606	311	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,616	3,263	647	(注7)
長期借入金	1,256	993	263	(注8)
目的積立金取崩	327	150	177	(注9)
計	40,346	42,431	2,085	
支出				
業務費	27,256	28,532	1,276	
教育研究経費	12,920	14,679	1,759	(注10)
診療経費	14,336	13,853	483	(注11)
一般管理費	5,592	5,295	297	(注12)
施設整備費	2,668	2,409	259	(注13)
補助金等	121	227	106	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,616	2,818	202	(注15)
長期借入金償還金	2,093	2,093	-	
計	40,346	41,374	1,028	
収入 - 支出	0	1,057	1,057	

予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算額に前年度からの繰越額のうち使用見込額502百万円を含んでいましたが、退職手当の減等により90百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、学生教育用施設整備に係る事業費が措置されたこと等により、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国からの補助金事業の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が106百万円多額となっています。
- (注4) 授業料，入学料及び検定料収入については、在籍者数・入学者数が予算積算員数に比して増加していることにより決算金額が76百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、病床稼働率の向上・手術件数の増加等により、予算金額に比して決算金額が1,470百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、補助金間接経費収入等の増により、予算金額に比して決算金額が311百万円多額となっています。

- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が647百万円多額となっています。
- (注8) 長期借入金については、低入札および自助努力により、予算金額に比して決算金額が263百万円少額となっています。
- (注9) 目的積立金については、予算段階で予定していた事業が翌期以降に繰り延べになったため、予算金額に比して決算金額が177百万円少額となっています。
- (注10) 教育研究経費については、診療経費との経費の計上区分の組替えにより、予算金額に比して決算金額が1,759百万円多額となっています。
- (注11) 診療経費については、(注5)に示した理由および(注10)に示した理由による相殺により、予算金額に比して決算金額が483百万円少額となっています。
- (注12) 一般管理費については、退職手当および職員人件費の減等により、予算金額に比して決算金額が297百万円少額となっています。
- (注13) (注8)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が259百万円少額となっています。
- (注14) (注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が106百万円多額となっています。
- (注15) (注7)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が202百万円多額となっています。